



自治労HP



ご意見  
フォーム



# ち35

自治労中央機関紙

発行所  
全日本自治団体労働組合  
東京都千代田区六番町1  
TEL 03-3263-0273  
FAX 03-5210-7422  
定価一部30円  
(組合員の購読料は  
組合費の中に含む)

## 第97回 定期大会

# 石上千博新委員長を先頭に 全組合員で一歩前へ踏み出そう



北海道らしからぬ暑さを吹き飛ばす、代議員の熱気と石上新委員長の「団結がんばろう」

川本淳中央執行委員長による本部あいさつ(2面に別掲)に続き、来賓として連合の清水秀行事務局長があいさつ。立憲民主党の泉健太代表はビデオメッセージを寄せ、「立憲民主党はベシックスサービスを拡充する『共存共栄』の政治への転換を進める。自治労とタッグを組んで、解散総選挙、参議院選挙の勝利へ奮闘する決意だ」と述べた。

報告に対する質疑では、20県本部1社保労連の発言があり、本部答弁の後、全体の拍手で承認した。

新規加盟組合の紹介では、この1年間に自治労に加盟した5単組と5支部・評議会等の代表者が登壇し、代表者が決意を述べた(3面に一覽表)。

2025年度運動方針(案)を藤森久次副中央執行委員長が提案したのをはじめる。第2号議案・当面の闘争方針(案)は伊藤書記長が、第3号議案・第5次組織強化・拡大のための推進計画(案)の総括と「第6次組織強化・拡大のための推進計画」(案)は藤森副中央執行委員長が、第4号議案・「自治労ジェンダー平等推進計画」(案)と第5号議案・第27回参議院選挙闘争の推進について

2025年に行われる第27回参議院議員選挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立することを確認した。

自治労は8月28〜30日の3日間、北海道函館市で第97回定期大会を開催した。メインスローガンは「声を力に、一歩前へ」。4年ぶりの参加者数の制限のない対面での今大会には、全国から3400人の代議員・傍聴者が出席。第1号議案「2024-2025年度運動方針(案)」をはじめとする方針案が提案され、可決・決定された。また、2025年に行われる第27回参議院議員選挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立することを確認した。

1期2年の役員任期の改選期にあたる今大会では新執行部の役員選挙が行われ、新中央執行委員長には石上千博さん(北海道・富良野市労連)、副中央執行委員長に木村ひとみさん(前書記次長/大阪市職)と山崎幸治さん(広島・大竹市職労)、書記長に伊藤功さん(前書記長/山形・庄内町職労)、書記次長に

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

榎本朋子さん(前総合企画執行委員長が、第6号議案・2024年度一般会計・特別会計予算(案)は木村書記次長が、それぞれ提案した(議案・報告の一覽、下段囲み)。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

また、6期12年にわたり本部役員(書記次長2年書記長2年・委員長8年)を務め、今大会で勇退する川本淳前中央執行委員長に対しては、多くの代議員が発言の中でその労をねぎらい、自治労への貢献を讃えた。最後に石上新中央執行委員長が、「自信を持って、勇気を持って、元気を持って運動に関わっていきけるよう、全員で一歩前へ出る運動に取り組みよう」と閉会した。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。

質疑・討論では43県本部1社保労連が発言。本部答弁の後、e投票による採決で、すべての議案が圧倒的賛成多数で可決された。



## 石上千博新委員長あいさつ 多くの議論を交わしながら 自信・勇気・元気を持って 自治労運動を強めよう

今大会では、多くのご意見やさまざまな課題が提起された。一つあげるとすると、組織人員の減少による組織の縮小だ。これは自治労の危機である。多くの代議員から発言があったこの課題は、自治労全体で乗り越えていかなければならないと認識している。この課題を違う角度から見れば、もう一つ

の危機は、自治労運動を少しでも前へ進めようとしている役員が減少している、ということだ。減少が進めば運動の前進が不可能となる。各地域や職場でさまざまな役員を担っていただいている皆さんが、自治労を支えている。皆さんのそばで寄り添い、一緒に進んでいくその役割を本

部は一生懸命果たしていきたい。皆さんが自信を持って、勇気を持って、元気を持って運動に関わっていきけるように、引き続き自治労運動を強化し、確立をしていきたい。そのために皆さんと多くの議論を交わしていきたい。全員で一歩前へ出る運動に取り組んでいこう。

### 北海道本部・自治労富良野市労連

1964年生まれ。83年富良野市に入職。94年上川ブロック事務局長、2000年自治労富良野市労連執行委員長、2003年北海道本部執行委員、2009年自治労本部総合政治政策局長、2011年自治労本部総合組織局長、2013年自治労本部総合政治政策局長を経て、2019年より連合本部副事務局長。

### 提案・決定された報告・議案

- 【議案】
- 第1号議案 2024-2025年度運動方針(案)
- 第2号議案 当面の闘争方針(案)
- 第3号議案 「第5次組織強化・拡大のための推進計画」の総括と「第6次組織強化・拡大のための推進計画」(案)
- 第4号議案 「自治労ジェンダー平等推進計画」(案)
- 第5号議案 第27回参議院選挙闘争の推進について(案)
- 第6号議案 2024年度一般会計・特別会計予算(案)
- 第7号議案 第98回定期大会(2024年中間年大会)の開催地の内定について
- 第8号議案 特別中央執行委員等の選任について
- 【報告】
- 一般経過報告
- 2023年度一般会計・特別会計決算報告
- 監査報告
- 自治労共済推進本部事業活動報告

# 岸まきこ ~決意表明~

## 現場の最前線の声を国政へ



第5号議案「第27回参議院選挙闘争の推進について」が決定されたことを受け、立憲民主党から自治労組織内候補として擁立する岸まきこ参議院議員が決意を表明。「まだまだ私にはやりたいことがある。組合員の声を届けなければ、という想いは強くなっている。現場の最前線で働く組合員、家族、退職者など



藤森副委員長



青木副委員長



伊藤書記長

の政策制度実現にむけ全力で走り続けることをお誓いする」と力強く述べた。

2023年度新規加盟組合等			
単組	支部・評議会等		
県誌	単組名	県誌	支部・評議会等名
北海道	ホテルポールスター札幌職員労働組合	滋賀	自治労滋賀民間保育園等職員ユニオン 絆歌会労働組合
北海道	江別市立病院労働組合	滋賀	自治労滋賀公共サービスユニオン 草津市スポーツ振興事業体労働組合
兵庫	宝塚市社会福祉協議会労働組合	徳島	美波町職員労働組合 会計年度部会
鳥取	智頭町社会福祉協議会労働組合	福岡	福岡県社会福祉労働組合 筑前町社会福祉協議会労働組合
徳島	公益財団法人徳島市学校給食会職員労働組合	鹿児島	瀬戸内町職員組合 会計年度任用職員部

## 答 弁 組織強化、ジェンダー平等へ 自治労総体で運動前進を

賃金闘争について、今年度の報告は組合員の生活実態を鑑みれば底納得できない。引き続き人勸対策を強化する。同時に各単組の交渉力の強化も重要だ。23確定闘争でも現場の声を丁寧

に集約し、要求・交渉・妥結にむけた取り組みの強化をお願いする。

「給与制度の整備」については、地方で働く職員にとっては、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確

立にむけ議論を始める。人員確保と長時間労働の削減を始める。人員確保と長時間労働の削減を始める。

改善と組織化については、同一労働同一賃金を踏まえた処遇改善、正規職員化に取組んでほしい。法改正を契機とした組織化について、常勤職員と連携した

第4号議案について、30%以上にむけて好事例の情

第5号議案について、今年度の報告は組合員の生活実態を鑑みれば底納得できない。引き続き人勸対策を強化する。同時に各単組の交渉力の強化も重要だ。23確定闘争でも現場の声を丁寧に集約し、要求・交渉・妥結にむけた取り組みの強化をお願いする。

和運動等の課題に関連して「改憲の動きに対し憲法学習会を実施している」「福島第1原発のトリチウム汚染水の放出は許さない」等の発言があった。

医療職場の課題と地域医療体制、市町村共済職員の労働条件改善、行政のデジタル化とマイナンバーカード

第3号議案 主に財政課題と人材育成など意見があった。

財政課題では「県本部組織基盤強化への全国の仲間協力を感謝する」「財政改革議論が進まなかったことの原因究明が必要だ。本部交付金の見直しの議論は

オープンに「本部交付金なしに県本部財政は成り立たない現状だ」「財政削減策を正面から提案して議論すべき」等の意見があった。

また「人材育成のために県本部専任体制の維持は必要だ。財源の確保を」「人材育成のための本部の覚悟を持った提起を求める」等の発言があった。

「本部は継続的な女性役員

の全国的な横のつながりを作ってほしい等の、意見・要望、決意表明があった。

# 賃金闘争の再構築と参院選勝利へ 組合員の声と力を結集しよう

運動方針案等の質疑・討論では、3日間を通して43県本部・1社保労連の代議員が発言し、熱気ある討論が繰り広げられた。多くの代議員が、主に「賃金闘争の再構築」、組合員の「声を集める」組織強化の推進、次期参議院選挙での組織内候補・岸まきこ勝利をめざす取り組みについて意見を述べた。

「改憲の動きに対し憲法学習会を実施している」「福島第1原発のトリチウム汚染水の放出は許さない」等の発言があった。

医療職場の課題と地域医療体制、市町村共済職員の労働条件改善、行政のデジタル化とマイナンバーカード

第3号議案 主に財政課題と人材育成など意見があった。

財政課題では「県本部組織基盤強化への全国の仲間協力を感謝する」「財政改革議論が進まなかったことの原因究明が必要だ。本部交付金の見直しの議論は

オープンに「本部交付金なしに県本部財政は成り立たない現状だ」「財政削減策を正面から提案して議論すべき」等の意見があった。

また「人材育成のために県本部専任体制の維持は必要だ。財源の確保を」「人材育成のための本部の覚悟を持った提起を求める」等の発言があった。

「本部は継続的な女性役員

「賃金闘争の再構築」の具体的な方針を早急に示せ」「賃金学習を重ねながら人勸署名を取り組んで、過去の賃金制度改善の

ドの問題、水道広域化に対する取り組み、保育労働者の処遇改善、人事評価制度の課題、部落地名総鑑の拡散問題、退職所得課税制度の見直し等についても意見、質問があった。

「賃金・一時金の増額部分の完全実施と4月遡及を勝ち取る。当事者の声を聞き処遇を改善するためには組織化が必要」「勤勉手当支給の地方自治法改正は一歩前進だが、任用継続の不安解消が課題だ」「恒常的薬

会計年度任用職員の処遇改善と組織化については、「賃金・一時金の増額部分の完全実施と4月遡及を勝ち取る。当事者の声を聞き処遇を改善するためには組織化が必要」「勤勉手当支給の地方自治法改正は一歩前進だが、任用継続の不安解消が課題だ」「恒常的薬

ねんきん機構の契約職員の組織化と賃金闘争については、平

秋季・自治体確定闘争に

関係については、「賃上げに

# 川本 淳 中央執行委員長あいさつ 組合員の「声」集め 現状より一步「前」へ



人事院は8月7日、月例給・一時金の引き上げを勧告しました。秋の自治体確定闘争に産別統一闘争として、単組・県本部・本部が一体となって全力で取り組みます。「社会と公務の変化に応じた給与制度の整備」について今回の報告では、見直しの骨格案が示されました。すべての世代のモチベーション向上につながる見直しとなるよう、公務員連絡会に結集し意見反映を行い、総務省対策も行っています。

この間、新採組織率の低下、脱退者の増加などを要因として組合員の減少が続いています。コロナ禍で停滞した単組の活動を再度活性化し、組織の強化をはかっていくことが喫緊の課題です。2024-2025年度運動方針のメインスローガンは「声を力に、一歩前へ」としました。組合員一人ひとりの「声」を集め、それを組織の「力」に変え、日常的な組合活動を展開し、職場の課題を「一歩前へ」と進め、運動を現状よりも前へ進めていくことをめざす、そうした思いを込めています。

岸田政権は安全保障や原発政策など、国の根幹に関わる政策を次々と大

また、「首長が労働基準監督機関として役割を果たさせるのか」「勤務間イン

関係については、「賃上げに

関係については、「賃上げに

関係については、「賃上げに

関係については、「賃上げに

川本 淳 中央執行委員長 多様性が自治労の強み さまざまな声を力に

沖縄県本部 宮里 勝 代議員 自治労はキラキラした 輝きを今こそ放とう

広島県本部 竹田 恵 代議員 現場に行こう仲間と話そう 平和な社会をつくるために

幸せは、ひとりじゃつくりえない。

**団体生命共済** あなたの加入が 組織加入につながります

組織加入単組なら 持病があっても、入院中の組合員でも 新規に加入できます

組織加入単組 自治労組合員の80%以上\*が 団体生命共済に加入している組合

例えば... 入院中の組合員も 一律加入共済契約 (=60歳までの最低保障) に加入できる!

不明な点があれば、まずは 所属の組合にご連絡ください。

ごみん共済 NEWS 5121F043

ごみん共済(金共済) 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済 推進本部 全日本自治体労働者共済生活協同組合

「ごみん共済 coop」は営利目的のない保障の生産として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んでもらった方には勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

\*組合員の80%以上が加入している「組織加入県」では、都道府県内のすべての自治労組合を組織加入単組とみなします。

契約にあたってはパンフレットをご覧ください。

# 声を力に、一步前へ

自治労本部  
2024—2025年度執行体制

中央執行委員長



石上 千博  
北海道本部・自治労富良野市労連

副中央執行委員長



木村 ひとみ  
大阪府本部・大阪市職

副中央執行委員長



山崎 幸治  
広島県本部・大竹市職労

書記長



伊藤 功  
山形県本部・庄内町職労

書記次長



榎本 朋子  
新潟県本部・直属支部

中央執行委員  
(総合企画総務局長)



八巻 由美  
福島県本部・福島市職労

中央執行委員  
(総合労働局長)



林 鉄兵  
大阪府本部・大阪市職

中央執行委員  
(総合組織局長)



石井 利明  
東京都本部・東久留米市職

中央執行委員  
(総合政治政策局長)



森下 元  
北海道本部・八雲町職労

中央執行委員  
(企画局長)



山下 晃  
直属支部

中央執行委員  
(労働条件局長)



亀瀧 真人  
島根県本部・安来市職労

中央執行委員  
(法対労安局長)



上野 友里子  
徳島県本部・徳島国保労組

中央執行委員  
(強化拡大局長)



比田井 修  
長野県本部・長野県立病院労組

中央執行委員  
(強化拡大局長)



外山 律子  
鹿児島県本部・薩摩川内市職労

中央執行委員  
(強化拡大局長)



郷 孝幸  
栃木県本部・鹿沼市職労

中央執行委員  
(現業局長)



吉村 秀則  
大阪府本部・大阪市従

中央執行委員  
(公営企業局長)



福永 浩二  
大阪府本部・豊中市上下水道労組

中央執行委員  
(政労局長)



磯部 裕  
社保労連・日本年金機構労組

中央執行委員  
(全国一般局長)



亀崎 安弘  
直属支部

中央執行委員  
(青年部長)



児玉 聖史  
長野県本部・千曲市職労

中央執行委員  
(女性部長)



川辺 由利  
富山県本部・富山県職労

中央執行委員  
(政治局長)



佐藤 久美子  
千葉県本部・市川市会計年度労組

中央執行委員  
(政策局長)



氷室 佐由里  
福岡県本部・八女市職労

中央執行委員  
(連帯活動局長)



小林 郁子  
三重県本部・亀山市職

中央執行委員  
(衛生医療局長)



平山 春樹  
兵庫県本部・明石市立病院労組

中央執行委員  
(社会福祉局長)



門崎 正樹  
北海道本部・自治労札幌市職連

中央執行委員  
(都市交通局長)



青山 浩二  
愛知県本部・名古屋交通労組

特別中央執行委員



佐保 昌一  
大分県本部・佐伯市職労



高柳 英喜  
直属支部



石井 英子  
(公営競技評議会議長)  
埼玉県本部・埼玉県競走労組

## ●監査委員

小川 純  
秋田県本部・秋田県職連合

青木 雄次  
群馬県本部・東吾妻町職

鴨野 浩一  
富山県本部・富山県職労

増永 浩子  
京都府本部・八幡市職労

富田 章史  
岡山県本部・美咲町職労

中川 孝文  
徳島県本部・美馬市職労連

よろしくお願ひいたします。